

# あしたか通信

未来にときめこう 夢をはぐくもう  
仲間と共に 毎日を楽しもう

vol.64

平成28年12月22日 通算64号  
発行: 静岡県立あしたか職業訓練校

## 第36回全国障害者技能競技大会に訓練生3名が出場 ～ 木工、縫製の2競技で銅賞獲得の快挙達成 ～

今年も残すところ10日ほどとなり、皆様には、忙しい日々を送られていることと思います。

訓練生は、毎日の訓練や寮での共同生活を通して、来春の就職に向けて多くの知識・技能や社会生活でのマナーを身に付け、行動面でも大きな成長が見られます。

11月の体育祭では、事前準備はもちろん、訓練生自らが放送で進行案内を行い、各競技では、参加いただいた保護者の皆様も交えて気持ちの良い汗をかくことができました。

さて、就職活動は佳境を迎え、すべての訓練生が企業面接や職場実習を行い、少しずつ内定通知が届くようになっていきます。求人は増えているものの、条件の良い求人は限られ、依然として厳しい状況が続いていますが、来年の修了式までには訓練生全員が就職できるよう、



引き続き全職員一丸となって就職活動を支援してまいります。

本校での1年間は、訓練生にとって社会的自立や就職に向けた大切な期間であり、自分自身を成長させる大きなチャンスでもあります。訓練生には、修了式までの一日一日を、成長と進化を心がけて過ごし、自身の目的が達成できるよう努力していただきたいと思います。

御家族の皆様方も、これまでの訓練や寮生活での成果と課題について訓練生と一緒に振り返り、今後の目標を共有して、輝かしい新たな年を迎えられますようお祈りいたします。

平成28年12月22日

校長 鈴木俊秀



## 各科・コースの近況

### コンピュータ科



9月からはOA事務分野で必要となる幅広いパソコンスキルに加え、日商簿記検定の取得に向けた簿記・会計の訓練を行いました。なかでもPC操作ではワード、エクセルの実践的な訓練とともに日商PC検定の文書作成、データ活用課題に挑戦し、全員がこれを取得することができました。就職活動でも合同面接会や企業訪問、実習などに積極的に参加し、既に就職のため早期退校した訓練生も、その誠実な姿勢やPC操作のスキルによって企業から高い評価を得ています。今後もさらなる検定合格に向けPC操作や簿記・会計の学習を続けながら、同時に来年3月に沼津技術専門校で開催されるテクノフェアで発表するオリジナル作品の制作など、自主性を重んじた訓練を行っています。

### 機械操作コース

9月からの訓練は大型工作機械操作を中心とした内容となり、訓練生も機械の前で真剣な面持ちになっています。安全性が必要となるため、実習場は緊張感に包まれています。その中でできあがった作品を見て満足する者もいれば、もっと頑張らなければと更に作業に向かう者もあり、充実した訓練を行っています。就職活動も意欲的に行なっており、特に職場実習については企業担当者から高い評価を得た者も出てくるなど期待感に満ちています。修了するまでしっかりと訓練を行い、希望する企業に就職又は希望の職を得てもらいたいと思います。

10月末に山形県で開催されたアビリンピック全国大会のパソコンデータ入力競技に機械操作コースの1名が出場しました。



### 加工組立コース



9月からは自転車の分解・組立の実習を通して、プライヤーやレンチ等の手工具の目的に沿った選び方や使い方を学びました。また、銅線のはんだ付けの訓練を始め、はんだごて、ニッパ等の使い方を習得しました。加工寸法を意識した細かい作業となるため、集中力が鍛えられる訓練となりました。他には野外作業において、電動ノコギリやナタ等を使用しました。これらの工具・機械は安全性が必要になるため、緊張感を持って作業を行いました。

10月末に山形県で開催されたアビリンピック全国大会の木工競技に加工組立コースの1名が出場して銅メダルを獲得しました。

### 流通・環境コース

7月のアビリンピック静岡県大会出場場で味わった達成感と自らの課題の気付きを胸に、9月からは流通サービス実習で接客マナー、ラッピング、レジ操作、室内装飾等を中心に訓練しています。レジ操作の際は、本物の硬貨を使用することで緊張感と責任感を持って仕事に当たることの大切さを体験しました。大きな声で挨拶したり笑顔で接したりという、今まで簡単そうに思っていたことを実践することの難しさに苦労しながらも、少しずつできることが増えてきています。企業実習を通して仕事の厳しさと楽しさを実感し、逞しさが増したように見えます。訓練の中で身につけたことを忘れず、今後の社会人としての生活の中で生かしていってほしいと思います。





## 競技大会、就職活動

# やまがた技能五輪・アビリンピック2016 静岡県代表として訓練生3名が出場

10月28～30日に、山形県総合運動公園、山形ビッグウイングにて第36回全国障害者技能競技大会(アビリンピック2016)が開催されました。本校からも7月の静岡県大会で最優秀賞を受賞した3名の訓練生が、静岡県代表としてパソコンデータ入力競技、木工競技、縫製競技に出場しました。各選手とも日頃の練習の成果を十二分に発揮し、全員が上位の成績を収めることができました。特に木工競技、縫製競技の2種目では銅賞入賞の快挙を果たし、本校、並びに各選手がテレビや新聞でも紹介されました。参加選手だけでなく、他の訓練生にとっても技術技能の大切さを学び、今後の訓練に大きな刺激を受ける機会となりました。



各県を代表して参加した選手たちの姿も、本校選手たちにとっても大きな刺激になったと思います。この経験を今後にかけて欲しいと思います。



### — 訓練生の就職状況 —

9月より各地域で就職相談会が開催されており、訓練生の技術や態度、熱意ある姿勢が、多くの企業担当者からの高い評価を得ています。12月22日現在、12名の訓練生が就職、就職内定を勝ち取ることができました。今年度も全員就職に向けて幸先の良いスタートが切れています。



## 各行事の様子

### 体育祭

11月11日(金)、あしたか太陽の丘体育館で体育祭を実施しました。空き缶積みリレー、パン食い競争、応援合戦などの競技が行われ、大いに楽しむことができました。また、応援並びに競技に御参加頂いた保護者の皆様、本当にありがとうございました。訓練生もいつも以上に頑張り、その逞しくなった様子に驚かれた方もいらっしゃったようです。



### 市内一斉クリーン作戦

11月14日(月)には市内一斉クリーン週間への取組として、本校周辺道路の清掃と草刈りを行いました。各訓練生ともそれぞれの清掃用具を手に熱心に取り組み、地域への貢献を果たすことができました。この行事を通じて改めて環境美化の意識を高め、奉仕の心の大切さ感じてくれたことと思います。



### 野外訓練

12月9日(金)には野外訓練が行われました。訓練生各自が仕事を分担し、飯ごう炊飯、カレー、焼きそば、そば飯、豚汁、ぜんざいなどの料理に挑戦しました。準備から片付けまで協力して進めることができ、大変有意義な時間となりました。もちろん自分たちで作った料理は最高に美味しかったようで、笑顔が絶えない一日となりました。



# 静岡県立あしたか職業訓練校



〒410-0301 静岡県沼津市宮本5の2 TEL055-924-4380 FAX055-924-7758

<http://www.ashitaka-vtc.ac.jp/index.html>

